

令和6年度 山口市農業委員会年次総会議事録

1 日 時 令和6年4月25日(木) 16時30分～17時08分

2 場 所 防長苑 1階 白鳳

3 出席者 (1)出席委員(農業委員24名中17名)

荒瀬 澄枝、井上 浩一郎、小野 基之、海地 博志、
片山 潤之、賀屋 忠之、神田 一夫、恒富 竹司、
徳田 文雄、中川 恵美子、原田 好子、藤村 守、
藤原 敏郎、安田 敏男、安野 正純、山根 良男、吉富 崇子

(2)欠席委員(7名)

伊藤 三枝子、伊藤 良一、伊藤 良雄、上田 正士、
重國 誠司、長尾 誠大、山根 伊都子

(3)事務局

塚本局長・政田参事・藤田主幹・多田主幹・嘉悦

(4)会議傍聴人

なし

4 会議 (1)議事録署名委員指名

井上 浩一郎、小野 基之

(2)議案審議

下記のとおり

議事

議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告

議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画

報告

業務関係資料について

荒瀬会長職務代理

開会に先立ちまして、山口市農業委員会安田会長がご挨拶申し上げます。

安田会長

開会にあたり、ひと言ごあいさつ申し上げます。

年次総会のご案内をしたところ、ご多用の中にもかかわらず、多数の皆様のご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

昨今の農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足、担い手の減少に伴う遊休農地の増加など、依然として厳しい状況が続いております。さらに、有害鳥獣による農作物被害の拡大、農業資材が高騰する一方で、農業生産物の価格は低迷するなど農業経営は逆風にさらされています。

そうした状況の中、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化に向けて農業委員会が果たすべき役割には期待が寄せられており、各委員が連携・協力しながら、引き続いて取り組んでまいりたいと考えております。

さて、この度、将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定する試みが各地域で進められており、各委員に置かれましては、並々ならぬご尽力をいただき感謝を申し上げます。

地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、農地の有効活用を念頭に置きつつ、農地の集約化等に向けた取組を加速化することで、地域で守り続けてきた農地を次の世代に着実に引き継いでいくことが必要であると考えます。

この計画については今年度中に策定される予定ですが、策定後も毎年見直しが求められるなど、農業委員会においても委員の皆様と情報共有しながら、取り組んでいきたいと考えておりまして、その際にはご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本日の総会では、これからの農業委員会の運営が円滑になるとともに、地域の農業を守ることができるよう、皆様方の忌憚のない御意見をいただくことをお願いいたしまして、簡単ではございますが、あいさつといたします。

どうかよろしくお願いいたします。

荒瀬会長職務代理

続きまして、総会成立報告を行います。

本日の出席農業委員は、24名中、出席委員17名、欠席委員7名でございます。

「農業委員会等に関する法律第27条第3項」の規定により、委員の過半数が出席して

おりますことから、本日の総会が成立したことをご報告します。

また、「農業委員会等に関する法律第29条第2項」の規定により、農地利用最適化推進委員さんにもご出席していただいております。

なお、総会でございますので、農地利用最適化推進委員のみなさんは、質問や意見を述べることはできますが、議決権は農業委員のみとなりますので申し添えます。

それでは続いて、議長の就任を行います。

本日の議長は、山口市農業委員会総会会議規則第4条の規定により、安田会長が務めます。会長、よろしくお願いいたします。

安田会長

それでは本日の総会の議長を務めさせていただきます。

ただいまから令和6年度山口市農業委員会年次総会を開催いたします。

最初に議事録署名人の指名を行います。

本日の会議における署名人に井上浩一郎委員、小野基之委員のご兩名を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。

続いて農業委員会憲章について確認をいたします。神田運営委員、よろしくお願いいたします。

神田委員

それでは議案をお開きください。

この山口市農業委員会憲章は、平成31年1月25日全員協議会において採択されたものです。本日は、この憲章を読み上げますので、ご確認をお願いいたします。

【山口市農業委員会憲章読み上げ】

安田会長

ありがとうございました。これより次第6の議事に入ります。

「議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告」について賀屋運営委員が説明します。よろしくお願いいたします。

賀屋委員

それでは、議案第1号について、皆様お手元にお配りの資料に基づきまして、ご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。まず1ページをお開きください。

議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告

1 農業委員会組織の充実・強化

昨年の活動を振り返りますと、山口市農業委員会では、農業委員・農地利用最適化推進委員が連携し、各地域の特性を活かす6ブロックの地区協議会を基本とし、農地の権

利移動・転用許可等の審査・審議、農地利用の最適化業務等の活動に取り組みました。

また、より高い知識の習得や資質向上のための研修等を行い、農業委員会に課せられた責務に、農業委員・農地利用最適化推進委員が自主的・主体的に取り組む農業委員会組織を目指し、1年間活動した次第です。

具体的な活動につきましては、事務局より説明いたします。

続いて2ページにまいりまして 大見出しの

2 農業委員会活動の推進 です。

(1)農業委員会等に関する法律第6条第2項に基づく農地利用最適化の推進 では

①担い手への農地集積・集約化

②遊休農地の発生防止・解消

③新規参入の促進・支援 以上の3点を中心に取り組みました。

続いて大きな項目として、

(2)農地利用最適化推進に関する施策改善の意見書・要請活動の推進

(3)情報活動の強化

(4)農地の保全と利用の環境整備

(5)地産地消・6次産業化の推進

これらの活動について、常日ごろより、農業者からの相談、農地の見守り等を行い、優良農地の確保、地域コミュニティの維持発展の一翼を荷っております。

業務報告の詳細につきましては、事務局より説明いたしますのでよろしくお願い申し上げます。以上です。

安田会長

ただいまの「議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告」について、補足説明を事務局に行わせませす。

事務局

令和5年度山口市農業委員会業務報告について補足説明を行います。

議案の1ページをご覧ください。私からは、具体的な活動について、活動状況により御説明いたします。

1 農業委員会組織の充実・強化

(1)組織体制の充実・強化 ①委員会運営の充実 (ア)総会の充実・強化

昨年度は、通常の総会は年間を通じて開催ができました。また、年次総会は4月27日に開催し、旧年度の総括・振り返り、新年度の取組みについて確認を行いました。

②系統組織「一般社団法人全国農業会議所」「一般社団法人山口県農業会議」との連携強化

この連携の一環として、昨年度は安田会長が全国農業委員会会長大会及び代表者集会へ、今年3月には中川恵美子委員が女性の農業委員会活動推進シンポジウムへ、それぞれ東京で開催された大会に参加いただいております。

(2)地区協議会活動の充実・強化

地区協議会については、2月開催の地区協議会のうち、2か所ほど書面決議といたしましたが、その他の会議については開催することができております。

(3)研修の実施

全委員を対象としました研修の開催を、11月に防府市農業委員会との合同研修で「農業委員会に求められる役割・遊休農地対策」、「農地中間管理事業が地域計画における役割」について、1月には「民法改正が農地の権利関係に及ぼす影響」についてなど、委員のより高い知識の習得にむけて研修を実施しました。

そのほか一年を通して多くの研修に出席いただいております。

なお、先進地視察につきましては、営農型太陽光施設を中心に探したのですが、視察に適した施設が周辺に見当たらなかったため、実施を見合わせております。

一方、他の自治体、農業委員会からの視察研修の受け入れにつきましては、実績はございませんでした。

続いて議案の2ページ 大見出しの

2 農業委員会活動の推進 です。

①担い手への農地集積・集約化

(ア)地域計画策定に向けた協議への参加

2月から3月にかけて、市内57か所の地域計画の協議について、事前の打ち合わせや会議への参加にとどまらず、進行役や参加への呼びかけや、参加者が発言しやすい雰囲気づくりなど多々尽力いただいているところです。

②遊休農地の発生防止・解消

(ア)農地利用状況調査(農地パトロール)

7月から9月を中心に農地の利用状況調査を行っております。

(イ)利用意向調査での農地所有者等への働きかけ

発見された遊休農地の所有者等に対しまして、3月に利用意向調査を実施いたしております。対象は、134人、224筆、約21ha でございます。

(工)非農地認定に向けた取り組み

対象は、180筆、約7ha こちらは阿東地域の篠生地区となりますが、農地に該当しない取り扱いとしたとして、所有者に通知しております。

3ページに移りまして、

(3)情報活動の強化 としましては、

① 情報の受発信活動の強化

(ア)農業委員会だよりの発行

広報誌の第11号15,000部を発行しました。

(イ)地域の集会や会議等を通じた各情報収集・情報発信

10月以降、農業経営に関する意向調査を実施しました。その結果をもとに地域計画での会議に用いる図面を作成しております。

②全国農業新聞の普及推進について

情報活動特別功労賞として、原田好子委員が全国第4位、普及拡張特別優秀農業委員会として山口市農業委員会が全国第6位として表彰を受けました。

③農業経営の強化と生活安定化のための情報提供

日々の活動を通じまして多数の報告をいただき誠にありがとうございます。局内の共有はじめ、農政部局との連携を図るなど、今後も引き続き、現場の声を届けていきたいと考えております。

(オ)家族経営協定の推進に関すること

市内で5組の協定が締結されました。内訳は秋穂二島地区1組 徳地地区1組 阿東地区3組 でございます。

(カ)農業者年金の啓発普及、加入推進及び相談活動に関すること

先ほど述べました家族経営協定締結とあわせて年金制度の説明を行いました。また対象者には継続して戸別訪問等実施いただきました。昨年度は4組の方に加入頂くことができました。このことについて加入実績が顕著であるとして山口市農業委員会は、山口県農業会議より表彰を受けているところです。

(4)農地の保全と利用の環境整備 のうち

①農地制度の適正な適用

(イ)農地法第3条に基づく別段面積についてでございますが、下限面積の撤廃によりこちらの要件は廃止となりました。昨年4月以降から、別段面積要件以下の面積の3条取得が多く見受けられるのは皆さまご承知の通りです。

3ページ 一番下の行

(5)地産地消・6次産業化の推進 ですが、

女性協議会での取り組みですが、昨年秋に防府市の山口県農林総合技術センターにおいてオープンラボという商品開発のために加工用機器が有料で利用できる施設を見学いたしました。例えば、農産物を凍結乾燥でパウダー化する機械、オイルを抽出する搾油機、栄養成分分析装置等、最新の機械が揃っており、見学することができました。

今後の利活用に向けて非常に参考になっております。

以上で補足説明を終わります。よろしくお願いいたします。

安田会長

以上報告と補足説明がありました、「議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告」についての意見、質問を受けます。意見、質問のある方は挙手をお願いします。

意見が特にないようですので、「議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告」の承認を求めます。承認の方は挙手をお願いします。

はい、ありがとうございました。全員挙手であります。よって、「議案第1号 令和5年度山口市農業委員会業務報告」は承認されました。

つづきまして、「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」を議題いたします。徳田運営委員が説明します。よろしくお願いいたします。

徳田委員

それでは、「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」について説明します。お手元の資料5ページをお開きください。

I 基本方針

山口市農業委員会は、農業及び農業者の代表機関として、山口市農業委員会憲章の理念のもと、地域農業の活性化、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農業者の生活向上に寄与するため諸対策を推進するとともに、関係法令等に基づく業務を適正に遂行し、山口市農業の振興と基本的な農業施策を確立するため、積極的な活動を展開していきます。

次に、II 事業計画 です。大きく2項目に分けております。後ほど事務局から説明がありますので、骨子だけを申し上げます。

1 農業委員会組織の充実・強化

農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、各地域の特性を活かす6ブロックの地区協議会を基本として、農地の権利移動・転用許可等の審査・審議、農地利用の最適

化業務等の活動に取り組みます。また、より高い知識の習得や資質向上のための研修等を行い、農業委員会に課せられた責務に、農業委員・農地利用最適化推進委員が自主的・主体的に取り組む農業委員会組織を目指します。

続いて 5ページ 下から3行目

2 農業委員会活動の推進

こちらについては 農地利用の最適化の推進をはじめ、法人化その他の農業経営の合理化、農業一般に関する調査及び情報の提供について取り組んでいきます。

事業の詳細につきましては、事務局より説明いたします。

安田会長

ただいま、「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」の提案がありましたが、補足説明を事務局に行かせます。よろしくお願いいたします。

事務局

「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」について補足説明を行います。5ページでございます。

ページ中段 II 事業計画 です。

1 農業委員会組織の充実・強化 につきましては、

(1)組織体制の充実・強化 として、総会や各委員会につきまして、委員の皆様から意見等をお伺いし、さらに充実したものになるよう取り組んでいきます。

また、地区協議会につきましては、それぞれの地区での課題解決等に取り組んでいきます。今年度は、改選も行われ、新たな体制となりますが、引き続き充実が図られるよう進めていきたいと考えておるところです。

(3)研修の実施

関係機関が行う研修等につきましては、随時お知らせをしていきます。積極的にご参加をお願いします。

先進地視察研修につきましては、具体的な検討はこれからでございます。柔軟に取り組んでいけましたらと考えておるところです。

5ページ から下3行目 です。

2 農業委員会活動の推進についてご説明します。

(1)農業委員会等に関する法律第6条第2項に基づく農地利用最適化の推進

農業委員会活動の主要な取り組みとして、農地利用の最適化活動がございます。今年も引き続き、目標達成に向け、①担い手への集積・集約化、6ページにうつりまして、

②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進・支援に取り組んでいきます。

次に、⑤地域農業の将来像を描く「地域計画」作成・見直しへの取り組み についてでございますが、今年も4月から多くの地区で会議が開催されておりまして、この計画は今年度中に策定された後、毎年の定期的な見直し等が求められています。農業委員会としては地域の農地を守るための重要な計画としまして、今後も引き続いてのかかわりが求められているところです。

(3)情報活動の強化

①情報の受発信活動の強化

(ア)農業委員会だよりの発行 や (ウ)市報、ホームページを活用し、情報の発信を行います。

また、②全国農業新聞の普及推進 ですが、推進を通じて農業経営の強化と生活安定化のための有益な情報を提供していくとともに、年金制度の周知には JA の担当部署とも連携し、引き続き農業者の生活安定に向けて活動を行ってまいりたいと考えます。

7ページ です。

(4)農地の保全と利用の環境整備 につきましては、農地制度の適正な運用に努め、小規模農家を含む地域全体での農業基盤の維持・管理等を含めまして、農地利用促進が図られるよう推進していきます。

(5)地産地消・6次産業化の推進 であります。食農教育、6次産業化や少量品目の地域内消費等についても、関係機関と連携をとり推進、研究していきます。

事業報告でもふれましたが、山口県農林総合技術センター内の商品開発のために加工用機器が利用できる施設 オープンラボ についても、今後も有益な利活用情報等ありましたら、情報共有等図っていきたいと考えております。

以上で補足説明を終わります。よろしくお願いいたします。

安田会長

提案のありました「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」について意見・質問を受けます。意見・質問のある方は、挙手をお願いします。

ございませんか。それでは特に意見・質問はないようですので、「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」の承認を求めます。承認の方は挙手をお願いします。

はい、ありがとうございました。全員挙手であります。よって「議案第2号 令和6年度山口市農業委員会事業計画(案)」は承認されました。

以上を持ちまして議案の審議は終了します。

次に、次第 7 の報告に入ります。業務関係資料について、事務局より報告します。

事務局

業務関係資料については、議案とともに本日配布しておりますホッチキス止めの資料ですが、こちらに関しては、毎年度の実績を参考資料としてお配りしております。農地法の処理状況、3条、4条、5条、現況証明の許可申請数の総括表として、各地区ごと、各月ごとに件数と面積をまとめたものになります。また、5ページ以下は、農用地の利用配分計画の総括表、6ページが農用地利用集積計画の総括表です。また最終7ページには、令和5年10月1日に公表しているものになりますが、令和4年中の農地貸借情報をお知らせしているものです。これらの表については、今後の業務の参考や過去の数値等の比較等の参考にさせていただければと思います。こちらからは以上です。

安田会長

ただ今、事務局より報告がありました。業務関係資料について、意見、質問等あれば挙手をお願いします。ご意見、ご質問ありませんか。

また、本日は各地区より農地利用最適化推進委員さんも総会に出席していただいております。せっかくの機会ですので、推進委員さんで各地区の問題、あるいは運営方法について何かありましたら、お聞かせをいただきたいと思っております。

推進委員さんの方で何かありませんか。

それでは、特にないようですので、以上をもちまして令和6年度山口市農業委員会年次総会を閉会します。皆様のご協力大変ありがとうございました。大変お疲れでした。

以上、令和6年度山口市農業委員会年次総会議事録である。

令和6年4月25日

この議事録は正当であって決議事項に相違ないことを認める。

会 長 安田 敏男

署名委員 井上 浩一郎

署名委員 小野 基之

記 録 者 嘉悦 紀代美